

会 議 録 (要 旨)

会 議 名	第2回武蔵村山市立図書館協議会
開 催 日 時	令和3年12月11日(土)午前10時30分から
開 催 場 所	市民総合センター 中会議室
出席者及び 欠 席 者	出席者：清水会長、草間副会長、押本委員、木村委員、山本委員、加藤委員、清野委員、加園委員、森田委員 欠席者：有吉委員
議 題	武蔵村山市第四次子供読書活動推進計画(素案)について
結 論 (決定した 方針、残さ れた問題 点、保留事 項等を記載 する。)	議題 内容を一部修正する。
審 議 経 過 (主な意見 等を原則と して発言順 に記載し、同 一内容は一 つにまとめ る。)  (発言者) ○印=構成員 ●印=説明員 ◎印=部会長	<p>1 報告事項 意見・質疑等なし。</p> <p>2 議題 武蔵村山市第四次子供読書活動推進計画(素案)について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●武蔵村山市第四次子供読書活動推進計画(素案)について、概要説明</li> <li>○P10「学校図書館の貸出冊数の推移」では、一人当たりの冊数が算出されていないので、令和元年と平成28年の比較ができないのではないか。</li> <li>●一人当たりの冊数を載せる方向で検討していく。</li> <li>○P17 基本施策3「子ども子育て支援センターにおける推進」の中の図書館の「団体貸出等を利用し…」の団体はいくつあるのか。なぜ団体登録は1年更新なのか。</li> <li>●36団体ほどある。1年更新としているのは、学校からお借りいただく場合、クラスごとの登録になっているためである。</li> <li>○P20 基本方針4「学校図書館運営」だが、学校の授業で図書の授業はないのか。</li> <li>○電子書籍の導入はいつ頃で、どのようなものを想定しているか。</li> <li>●電子図書館は令和5年度に導入する方向で検討している。現在、市町村が電子書籍を導入しているところは26、27か所ある。他市の状況を勘案して検討したいと思っている。</li> <li>○おはなしの会や読み聞かせの会を行っている市民団体もいるので、そういった活動の開催数についても計画の目標の中でカウントしてほしい。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>●団体数の増減等により混乱してしまう面もあるので、開催数を今後どのように表現していくかは現在考えているところである。</li> <li>○学校図書館運営に係る時間数を伺いたい。</li> <li>○学習指導要領に図書の時間は設けられていないが、読書の時間を設けても良いと思う。</li> <li>○本計画にはビブリオバトルの推進が含まれるが、図書館で実施するより学校で実施するほうが良いと思う。</li> <li>○司書は、現在フルタイムで各学校に一人ずついるのか。子どもたちに影響するので、司書の確保に努めてほしい。</li> <li>○司書の配置においては、週何時間配置するか具体的に明記してほしい。</li> <li>○P21 基本施策3「資料の管理・収集」では、3～7は学校単位で出されたのか。</li> <li>●学校ごとで対応していただけると理解している。</li> <li>○P16 基本施策①の8「読書通帳の導入について検討します。」は事業担当課が図書館になっているが、読書通帳は図書館のみで学校では使わないのか。</li> <li>●予算の関係で対応できていないが、学校でシステム化した場合、学校に読書通帳を導入することも可能かと思う。</li> <li>○学校図書館の蔵書数は一定基準を満たす必要があるのですが古い本も捨てられない実情があるが、どのくらい本の入れ替わりがあるのか。</li> <li>●わからない。市の図書館にも古い本はたくさんある。</li> <li>○古いから捨てていいというものではなく、調べ物で過去の文献に当たることもあるので非常に神経を使うものである。</li> </ul> <p>4 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●パブリックコメントはいつから実施するのか。</li> <li>○1月6日から2月5日までの1か月間である。</li> </ul>
--	---

庶務担当課	教育部 図書館（電話：564-1284）
-------	----------------------